

0476	1A	025	001
------	----	-----	-----

糖定量

[随時尿]

glucose, quantitative

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

アスコルビン酸（100 mg/dLまで），ビリルビン（50 mg/dLまで），乳び（3000濁度まで），イントラリ
ピッド（5.0 %まで），ヘモグロビン（500 mg/dLまで）は測定に影響を与えません。

オーダーボタン名(検体)

0476	001	糖定量[随時尿]
------	-----	----------

検査予約

至急オーダー	可
--------	---

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

採取容器・検査材料

01

U

丸底プレイン(白)

採取材料

尿

採取量

2 mL

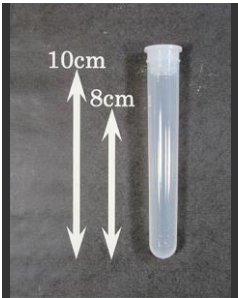
遠心分離

遠心

測定材料

尿上清

測定必要量



採取容器について

検体採取について

高粘度の検体は検査不可
少量の検体（500 μL未満）は不可

採取後検体の取扱い

室温保存

0476	1A	025	001
------	----	-----	-----

糖定量

[随時尿]

glucose, quantitative

検体搬送について

採取検体の保存条件

保存検体種	優先 保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
		温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	遠心後の尿上清	保存条件1	冷蔵	 	 	 	

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い
			不可	
尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸

検査に要する時間(生理検査)

再検査・追加検査の対応可能日数

検体採取日から2日間

検体採取に関する注意事項・検査の実施に関する注意事項

検査機器	TBA-2000FR（キヤノンメディカルシステムズ）
検査所要日数	当日報告
検査部門・委託先	外来棟2階 尿検査室
検査部門(平日時間内)	
検査部門(時間外・休日)	

検査結果報告について

0476	1A	025	001
------	----	-----	-----

糖定量

[随時尿]

glucose, quantitative

基準値設定材料・検査方法

基準値設定材料	随時尿
検査方法	GLDH法

生物学的基準範囲

		男性	女性	単位
00	糖定量	2 - 20	2 - 20	mg/dL

基準値情報

緊急異常値

電話連絡対応

臨床的意義

尿中にはまれにガラクトースや乳糖といった糖も出現するが、頻度的に圧倒的に多く、臨床的に最も重要な糖はブドウ糖である。そのため、尿糖という場合ブドウ糖を指し、糖尿という場合ブドウ糖が尿に増加していることを意味する。

異常値を示す病態・疾患

参考文献

変更履歴

Ver	文書更新日	内容
	変更適用日	
1	2008/04/01	制定
	2008/04/01～	

糖定量

[随時尿]

glucose, quantitative

2	2016/04/25	平成28年度診療報酬改定
	2016/04/01～	
3	2018/04/06	平成30年度診療報酬改定
	2018/04/01～	
4	2018/05/08	検査機器変更([TBA-120FR]⇒[TBA-2000FR])
	2018/03/19～	
5	2020/04/02	令和2年度診療報酬改定
	2020/04/01～	
6	2022/03/09	採取名称部分に検体搬送先を印字
	2021/12/09～	
7	2022/04/06	検査場所を変更
	2021/06/28～	
8	2022/08/01	令和4年度診療報酬改定
	2022/04/01～	
9	2022/10/03	基準範囲変更
	2022/08/01～	
10	2022/12/01	受入不可基準などについて全面改訂
	2022/12/01～	
11	2024/06/04	令和6年度診療報酬改定
	2024/06/01～	

0476	1A	025	001
------	----	-----	-----

糖定量
[隨時尿]
glucose, quantitative